

避難所に一時的に避難している皆様へ

避難所での生活お疲れ様です。

現在、電気が復旧せず、水道水も断水状態で、皆様方にご不便をお掛けしておりますこと、お詫びを申し上げます。今現在、東北電力、水道企業団が夜を徹して、復旧作業に懸命に努力しておりますので、もうしばらくの間、お待ち願います。

3月11日（金）午後2時48分発生今回の地震は、国内観測史上最大規模である、マグニチュード（M）8.8の大きな地震でした。市内でも大きな揺れを感じました。梁川地域で6弱を最高に、伊達、保原、霊山、月舘の各地域で震度5強を記録しました。市では、直ちに伊達市災害対策本部を立ち上げ、市長を筆頭に全職員一丸となって緊急、応急対応に当たっております。

被災後2日が経過しましたが、現在のライフラインの復旧状況をお知らせいたします。まず、電気の停電状況ですが、伊達市内全域で約半分の10,566世帯で停電しております。水道水の断水は、月舘地域の一部を除き、伊達市内全域が断水となっております。断水に伴い現在、市内7箇所では給水タンクを利用し、給水を実施しています。給水場所は次のとおりです。伊達地域、梁川地域、霊山地域はそれぞれの各総合支所で、保原地域は、保原中央公民館とJA保原東部共選所の2箇所、また保原町小幡町の森藤建設工業（株）様及び伊達町箱崎の赤井食品様の御厚意により24時間体制で井戸水の飲料水のご協力をいただいております。給水を受けられる箇所は、全部で7箇所となっております。また、トイレ等の排水用として、雑排水の供給もしておりますので、飲料水より優先的にご利用ください。（供給場所は、各総合支所で確認願います。）

避難者の避難状況であります。3月13日午前5時現在で市内17箇所の避難所で916名の市民が避難所生活を送っています。引き続き避難所運営に全力を挙げて取り組みますので、要望がありましたら、何なりと担当職員に申し付けてください。

なお、避難所につきましては、余震も収まりつつありますので、順次縮小していく方針ですので、あわせてよろしくご協力お願いいたします。

平成23年3月13日

伊達市災害対策本部長

伊達市長 仁志田昇司